



平成 28 年 11 月 14 日

各 位

長野県伊那市西箕輪 2148 番地 188
株式会社イナリサーチ
代表取締役社長 中川 賢 司
(コード番号: 2176)

問い合わせ先: 執行役員 総務部長 野竹 文彦
電話番号 0265(72)6616

業績予想と実績値との差異及び営業外費用（為替差損）計上に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異

(1) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,002	△29	△48	△37	△12.55
実績値 (B)	903	△65	△91	△88	△29.36
増減額 (B-A)	△98	△36	△43	△50	
増減率 (%)	△9.8	-	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	568	△320	△326	△735	△245.20

(2) 差異の理由

主力の非臨床試験事業において、売上が前回予想を下回りましたが、その大半は当初第 2 四半期中に予定していた試験売上の第 3 四半期以降への期ずれによるものです。売上高の減少に伴い、営業利益が前回予想を下回りました。また売上高の減少に加えて、営業外費用（為替差損）が発生したため経常利益、親会社株式に帰属する当期純利益ともに、前回予想を下回りました。

なお、期ずれしたいずれの試験も平成 29 年 3 月期の期中に売上計上となる予定であるため、現時点において通期の業績予想の修正は行っておりません。

2. 営業外費用（為替差損）の計上について

(1) 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、為替差損 10 百万円を営業外費用に計上いたしました。

(2) 業績に与える影響

上記の営業外費用（為替差損）の計上による業績への影響につきましては、上記「1. 業績予想と実績値との差異」に織り込み済みです。

なお、上記の金額は平成 29 年 3 月期第 2 四半期末時点での為替相場の影響によるものであり、今後の為替相場の状況により変動いたしますので、現時点において通期の業績予想の修正は行っておりません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により記述と異なる可能性があります。

以 上